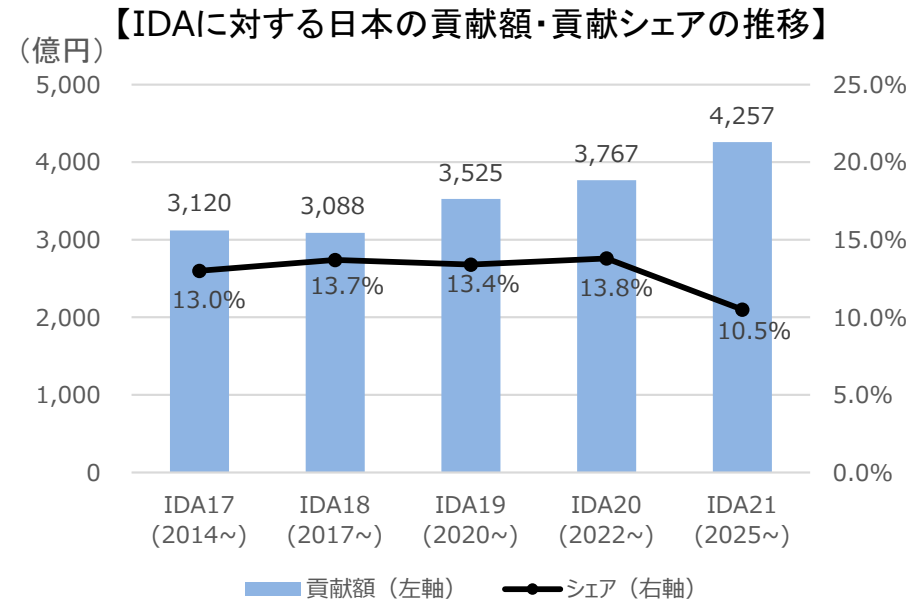


国際開発協会 第21次増資（IDA21）

- **IDA**は、所得水準が特に低い途上国に対し、**超長期・低利の融資や贈与**を行う、世界銀行グループ内の機関。**通常3年ごとに増資**を実施。
- IDA21の**支援規模**は、**過去最大となる1,000億ドル（前回比70億ドル増）**。市場調達や借入国からの返済等を最大限活用し、**ドナーによる貢献は237億ドル**。



- 今回の増資では、**ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）**の推進、**防災等の「適応」**の取組を含む**気候変動対策**、及び**債務データの透明性・持続可能性の確保**等を重点政策に位置づけ。
- こうしたことを踏まえ、日本は、厳しい財政事情ではあるが、**4,257億円（シェア10.5%）を貢献**。

※2005年の国際合意に基づくIDAの重債務貧困国に対する債務救済費用の負担分（約385億円）を含めた約4,642億円をIDA加盟措置法に規定。